

令和5年10月吉日

会 員 各 位

丹羽 貞仁 後援会
会長 植 松 由紀子

初春新派公演「東京物語」(案内)

新派百三十五年を記念して、下記のとおり名作「東京物語」を上演します。
是非、ご来場、鑑賞くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年1月8日(月) 11時00分開演
期間：2024年1月2日(火)～26日(金)
※他の期日については、ご希望の日時をご記入ください。
- 2 会場：三越劇場
(東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館6階)
- 4 チケット料金 9500円
- 5 申し込み方法



郵便局備え付けの郵便払込用紙(ネットバンク)にて、以下の口座へ払い込み願います。

口座記号						口座番号						
0	2	2	7	0	-	4	-	6	3	0	6	8

加入者名 丹羽貞仁後援会 ○11月末日までにお支払い願います。

6 公演日程

2024年 1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
午前の部 11:00	●	●	●	●	●	●	●	●	休演日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
午後の部 15:00	★	●			●				休演日			●					●	休演日	●						
★2日のみ13:00開演													ご観劇料：9,500円(全席指定・税込)												

昭和28年の夏。尾道で暮らす老夫婦の妻・とみ(水谷八重子)と夫・周吉(田口守)は離れて暮らす息子たちに会いに上京する。開業医の長男・幸一(丹羽貞仁)は往診などで忙しく、上京した両親の世話を妻・文子(石原舞子)と幸一の妹・志げ(波乃久里子)に押し付けてしまう。しかし、志げもまた日々の生活に追われており、幸一と志げは両親に熱海旅行を提案する。とみと周吉は熱海に向かうが、旅館のあまりの騒がしさに早々と東京に戻って来てしまう。周吉は旧友と朝まで居酒屋で飲み明かすが酔いつぶれ、飲み屋の女将・加代(河合雪之丞)に介抱してもらう。一方、とみは戦死した次男の妻・紀子(瀬戸摩純)のアパートに泊めさせてもらうことになる。

上京中、紀子の優しさに触れる二人だったが、実の子どもたちに蔑ろにされ寂しさを感じ、やがて尾道へ帰ることにする……。

東京を訪ねる老夫婦の妻・とみ(映画では東山千栄子)を水谷八重子、夫・周吉(笠智衆)を田口守、戦死した次男の妻・紀子(原節子)を瀬戸摩純、長男・幸一(山村聡)を丹羽貞仁、幸一の妻・文子(三宅邦子)を石原舞子、飲み屋の女将・加代(桜むつ子)を河合雪之丞、そして、長女・志げ(杉村春子)を波乃久里子が演じます。

創始135年を迎えた劇団新派が、総力を挙げて舞台版『東京物語』をお贈りいたします。